

2026年8月18日

各 位

会 社 名 B C C株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 伊藤 一彦
(コード：7376 東証グロース)

問 合 せ 先 取締役 CSO 小出 契太
(TEL 06-6208-5030)

M&A 後の事業基盤再構築を支援 「ビズクリ」 導入事例公開のお知らせ

当社は、経営戦略の推進をサポートする伴走支援型のサービス「ビズクリ」における支援事例を公開いたしましたので、お知らせいたします。

本事例では、M&A による当社へのグループインを契機に、限られた人員・リソースの最適な活用や自社の強みを活かした事業のかたちを見直し、将来的な事業拡大を見据えて事業基盤を再定義した事例をご紹介します。



▼ 導入事例はこちら

[少ないリソースから価値を最大化。経営者の強みを活かした事業体制を構築する～ビズクリサポート支援事例～ - ビズクリナレッジ](#)

■ 導入背景

M&A によって当社のグループに加わったロボタスネット株式会社は、事業拡大を目指す一方、限られたリソースをどの事業に集中させるべきかという課題を抱えていました。理学療法士としての専門知識を活かし、主にアシストスーツの販売を通じて介護現場などを支援してきた同社ですが、幅広い業界へアプローチする中でリソースが分散し、自社の強みを十分に活かしきれていない状況にありました。

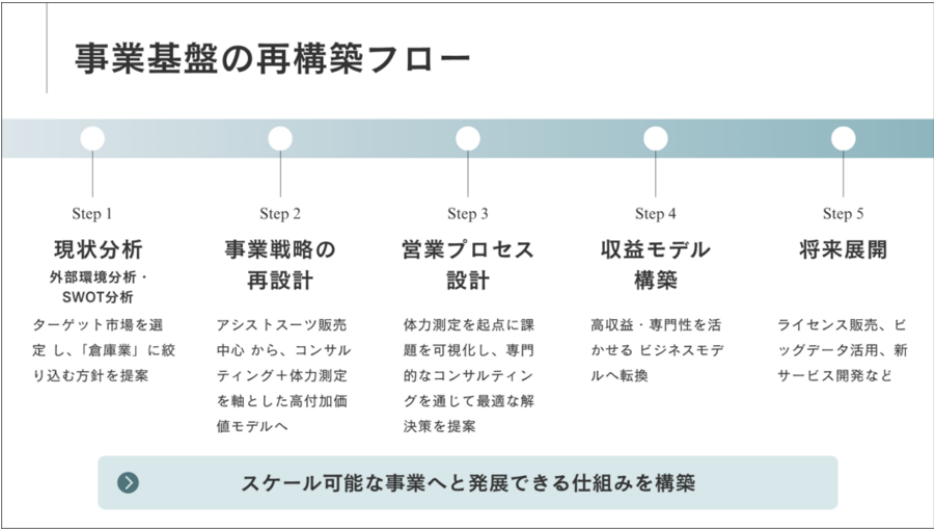
そこで M&A を契機に、経営資源の集中先や自社の強みを活かした事業の軸を整理。ビズクリの伴走支援を通じて、将来的な事業拡大を見据えた事業基盤の再構築に取り組みました。

■ 支援者（ビズクリサポーター）

ロボタスネット株式会社がビズクリサポーターとして選んだのは、ビジネスモデルの策定やマーケティングを得意とする前山翔平氏です。通関士としての経験を持つ前山氏は、物流の実務に精通しています。今後ターゲットとする物流・倉庫業界の商流や課題への理解に加え、事業基盤を固め、着実な成長を目指す同社にとって、その知見と経験が課題解決に適していると考え、支援を依頼しました。

■ 支援内容

前山氏は、外部環境や SWOT 分析を通じて同社の強みと市場環境を整理し、腰痛リスクが高く事業機会の大きい倉庫業にターゲットを絞り込みました。また、価格競争に陥りやすいアシストスーツ販売を軸とする従来のモデルを見直し、体力測定と専門的なコンサルティングを組み合わせた新たな事業モデルを構築。さらに、Web からの相談を起点とする営業体制へ転換し、将来的なライセンス販売やデータ活用など、事業拡大につながる基盤づくりを進めています。



■ クライアントのコメント

様々な提案をいただきましたが、最もありがたかったのは、私たちがこれまで実践してきたことの価値を、事業としてより広く整理できたことです。これまで取り組んできた内容が、体力に不安のある方の採用ミスマッチ防止や、高年齢労働者の安全対策にも展開できることがわかりました。

また、そうした価値が企業からも求められていることについて、倉庫業の内情に詳しいビズクリサポーターから後押しをいただけたことも、大変ありがたく感じています。

ロボタスネット株式会社 代表取締役社長 逢坂大輔氏

■ ビズクリサポーターのコメント

私がコンサルティングで最も意識しているのは、経営の歪みを見つけ、是正することです。

「どんな経営資源があるか」「どんな商品・サービスをつくるか」「どんな顧客を想定するか」といった、それぞれの要素の整合性が取れているときにこそ、成果が出ます。

ロボタスネットさまの支援でも、「経営者さまの強みが最も活きるサービスは何か」「その価値を最も必要としてくれる顧客は誰か」を整理・整頓し、一貫した流れをつくることを心がけました。

ただし、どれだけ精緻に戦略を構築しても、それが正解かどうかを判断するのは、私たち支援者でも経営者さまご自身でもなく、サービスを楽しむ顧客です。これから生まれる成果をもとに、顧客が何を求めているのかにアンテナを張り、戦略や施策をアップデートできる体制づくりを支援できたらと思います。

ビズクリサポーター：前山翔平氏

■ ビズクリ概要

ビズクリは、「経営者のガイドランナーとして経営戦略を推進する伴走支援」をコンセプトに経営戦略の策定・実行を支援するクラウドサービスです。

中小企業診断士を中心としたビズクリの認定コンサルタントが、中小・中堅企業の経営戦略の推進をサポートします。

- ・ホームページ：<https://bizcre.cloud/>
- ・お問い合わせ先：<https://bizcre.cloud/contact/>

■ ロボタスネット株式会社概要

- ・代表取締役社長：逢坂 大輔
- ・所在地：大阪府大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM ビル 1F
- ・事業内容
 - ① 介護 DX 支援サービス：介護分野におけるデジタル化推進支援、介護施設向けコンサルティング（テクノロジー導入、生産性向上、業務改善支援）
 - ② ヘルスケア関連サービス：転倒・腰痛予防を中心とした企業向け・一般向けセミナーの企画・開催、関連機器の導入支援、販売（リハビリ機器、介護テクノロジー）
 - ③ 安全衛生サービス：作業負荷軽減ツールの販売（アシストスーツ等）、安全衛生分野での実装支援（作業負荷軽減、作業効率化、転倒・腰痛予防対策）、企業向けコンサルティング（作業改善、安全衛生対策）
 - ④ 情報発信・マーケティング：専門媒体の運営（アシストスーツの窓口、介護 DX ナビ、転倒・腰痛対策.com）、広告掲載・情報発信による市場開拓支援
- ・ホームページ：<https://robotasu.net/>

■ 当社業績への影響

本発表の内容が当社の業績に与える影響はございません。

以上